

累計28万部超の大人気シリーズ最新刊！

ちいさな手のひら事典
魅惑の国 ジャパン

フランス人の目に映るニッポンは、どこか不思議で、とても魅力的。

日本の芸術や自然、歴史や伝統の由来、暮らしの中のちょっとした風習まで――

日本ならではの文化を、外国の視点で新鮮に描き出します。

芸者の仕事とは？／ボンサイ・アートはどこから伝わった？／竹が象徴しているものとは？／着物の起源は？／日本の挨拶の仕方は？／日本人が大好きな料理は？／富士山が崇拝の対象なのはなぜ？…
など、新たな学びや発見がある 78項目

クッション製本と金の小口が可愛い
ギフトにも最適な装丁



オールカラー / 天地150 mm x 左右100mm
上製 / 176ページ
ISBN 978-4-7661-3989-1 C0076



隅田川花火大会
FÊTE DE LA SUMIDAGAWA

毎年7月の最終土曜日に開催される花火大会。

日本初の花火大会は、1733年、東京の隅田川河畔で開催された。日本を襲った大規模な飢饉で亡くなった人々の魂を慰めるため、祭りの高潮に花火を用いたと伝えられている。花火大会が盛んに行われるようになったのは明治時代になり、1979年の隅田川花火大会で打ち上げ花火大会となった。さらには隅田川を組合ひた川である荒川、利根川、 Tone 川を繋いで、日本最大の花火大会として花火を競うようになった。東京では毎年、隅田川の花火大会がスーパースタートとなる。日本人は数十年前から海外でも、アメリカに出張し始めるようになった。大団円や爆発の音に驚かされる外国人もいるようになった。その年1943年、花火大会「大東京大花火大会」という素晴らしい出来事があった。以来、東京花火大会は毎年開催されるようになった。その後、長い長い歩みを経て花火大会が今、1979年に東京隅田川花火大会として復活した。現在、東京の隅田川の花火大会は三つに分かれており、花火大会は隅田川、荒川、利根川に花火が打ち上げられ、隅田川の花火大会は隅田川を流れる川を見ることが出来る。花火が二つの川に上るには、伝統的な方法だけでなく、さまざまな方法で人々を魅了する。

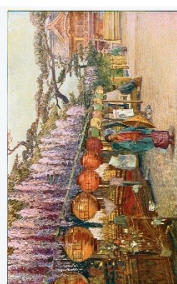
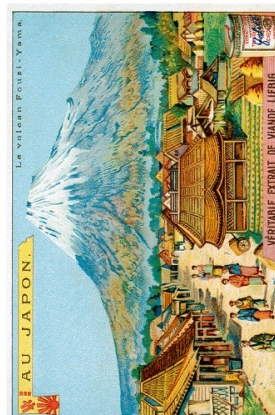
64



2013年6月にユネスコの世界遺産に登録された火山。

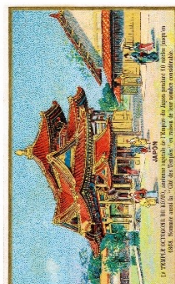
あらゆる浮世絵に登場する富士山の完璧な円錐形の姿。日本最高の芸術家のひとり、北斎(1760～1849)が描いた『富嶽三十六景』によって、富士山は永遠に人びとの心に刻み込まれることになりました。高さ3776mのこの火山は、日本でもっとも高い山です。富士山は神聖な山と崇められ、住民の命を火山噴火から守るとされる山の神を祀る神社が建っています。富士山が最後に噴出したのは1707年です。

富士山は強い畏怖の念をかき立てる山で、20世紀半ばには富士山周辺の宗教が多数存在していました。日本に伝来した富士山周辺の信仰は自然の霊を無条件に安んずるもの、多くの巡礼者が湖、滝、杉林、そして温泉を訪れ、日本の国家のモチーフである朝日神が神聖な山の斜面から昇る姿を拝むもの、山頂を目指して7月と8月は登山客で驚くほどの群衆を見せましたが、これは年間約20万人の登山客の大部分が7月の21日に集中してやってくるからです。山に登る力がない人びとでも大丈夫。富士山と呼ばれる、富士山を模した小さな山が湧き出しているからです。高さ約15mで、富士山巡礼を気軽に体験できます。



フジの花
LYCINE DU JAPON

日本人が大好きな動物の愛。

[illegible]

京都
KYOTO

かつてミカドが住んでいた古都には

[illegible]

オビ (Obi)

さまざまな結び方ができる

[illegible]

136

書名

注文数

新刊

書店印

ちいさな手のひら事典 魅惑の国ジャパン

クリスティーヌ・バリー著 神奈川 夏子 翻訳
本体 1,800円（税別）

ISBN 978-4-7661-3989-1 C0076

冊
